

## 6 社会動態

### (1) 市町別社会動態

この1年間の県内の市町間移動者数は、9,745人(男4,791人、女4,954人)、他の都道府県からの転入者は18,875人、他の都道府県への転出者は19,187人で、移動総数は47,807人となっている。

転入超過となった市町は、みやき町(223人)、鳥栖市(200人)など8市町(3市5町)で、また転出超過となった市町は、唐津市(293人)、伊万里市(179人)、白石町(128人)、鹿島市(93人)など12市町(7市5町)となっている。

### (2) 県外転入・転出者数

この1年間の県外からの転入者数は、18,875人(男10,307人、女8,568人)で、他の都道府県からの転入で最も多いのは、福岡県(6,488人)で、続いて長崎県(1,874人)、熊本県(831人)、東京都(812人)、大分県(490人)となっている。

また、県外への転出者数は、19,187人(男10,260人、女8,927人)となっており、転出先で最も多いのは、福岡県(7,384人)で、続いて長崎県(1,531人)、東京都(1,408人)、熊本県(869人)、大阪府(672人)となっている。

この結果、社会動態では、312人(男47人増、女359人減)の転出超過(人口減少)となっている。さらに、前年と比較すると、県外からの転入者は141人減少し、県外への転出者は239人増加している。

表-11 社会動態 (⇒統計表第4・5・10表)

区分		令和5年		令和6年		増減	
		人	%	人	%	人	ポイント
県外転入	総数	19,016	23.8	18,875	23.8	△141	0.0
	男	10,333	27.2	10,307	27.3	△26	0.1
	女	8,683	20.6	8,568	20.5	△115	△0.1
県外転出	総数	18,948	23.7	19,187	24.2	239	0.5
	男	10,164	26.8	10,260	27.2	96	0.4
	女	8,784	20.9	8,927	21.4	143	0.5
社会増減	総数	68	0.1	△312	△0.4	△380	△0.5
	男	169	0.4	47	0.1	△122	△0.3
	女	△101	△0.2	△359	△0.9	△258	△0.7
県内移動	総数	10,028	12.5	9,745	12.3	△283	△0.2
	男	4,905	12.9	4,791	12.7	△114	△0.2
	女	5,123	12.2	4,954	11.9	△169	△0.3
移動総数	総数	47,992	60.0	47,807	60.2	△185	0.2
	男	25,402	66.9	25,358	67.2	△44	0.3
	女	22,590	53.7	22,449	53.8	△141	0.1

(注) 各年次とも前年10月1日から当年9月末日までの1年間の集計である。

(3) 月別県外転入・転出者の動き

県外転入、転出者数を月別にみると、最も多い月は、転入者数では、3月の3,282人、次いで4月の2,908人となっている。

転出者数では、3月の5,402人、次いで4月の1,946人となっている。

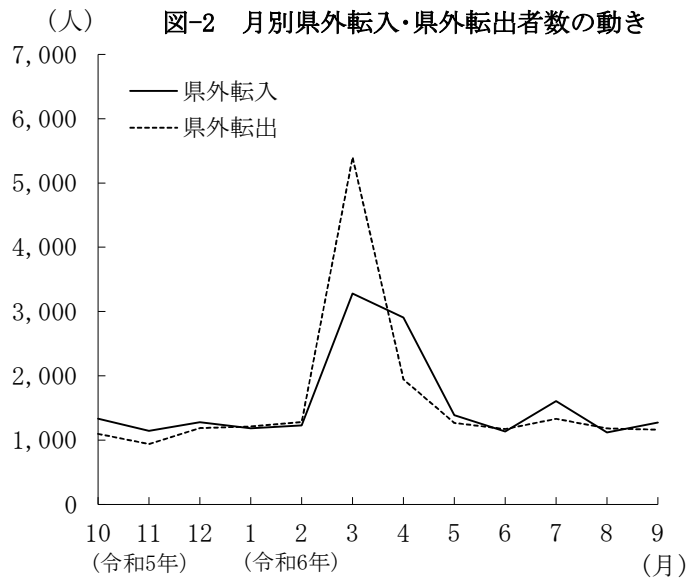


表-12 月別県外転入・転出者数 (⇒統計表第4表) (単位:人)

	合計	令和5年			令和6年								
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
県外転入	18,875	1,331	1,145	1,277	1,182	1,227	3,282	2,908	1,386	1,134	1,606	1,123	1,274
県外転出	19,187	1,100	940	1,189	1,212	1,282	5,402	1,946	1,269	1,171	1,333	1,181	1,162

(4) 市町別社会動態率

転入率・転出率・社会増減率の上位及び下位をそれぞれ5位までみると表-13のとおりである。

表-13 市町別社会動態率 (⇒統計表第5表) (単位:%)

順位	転入率						転出率						社会増減率		
	総数	県内		県外		総数	県内		県外						
上位	1	上峰町	60.9	上峰町	35.9	鳥栖市	42.9	吉野ヶ里町	54.6	江北町	23.5	鳥栖市	40.0	みやき町	8.7
	2	吉野ヶ里町	57.0	江北町	27.2	基山町	37.9	上峰町	52.9	吉野ヶ里町	23.2	基山町	33.3	上峰町	8.0
	3	鳥栖市	52.5	小城市	22.8	多久市	35.5	多久市	52.6	上峰町	22.7	吉野ヶ里町	31.4	江北町	6.3
	4	多久市	48.5	吉野ヶ里町	22.3	吉野ヶ里町	34.7	鳥栖市	49.8	多久市	22.4	多久市	30.2	基山町	5.6
	5	基山町	47.8	神埼市	21.9	佐賀市	25.6	基山町	42.1	神埼市	21.0	上峰町	30.2	鳥栖市	2.7
下位	1	太良町	22.8	唐津市	6.2	玄海町	11.0	唐津市	26.8	唐津市	5.8	大町町	11.8	玄海町	△ 15.6
	2	唐津市	24.2	太良町	8.1	大町町	12.6	有田町	30.7	基山町	8.9	江北町	14.0	太良町	△ 9.6
	3	有田町	26.5	有田町	8.7	白石町	13.3	鹿島市	30.8	佐賀市	9.6	白石町	15.3	白石町	△ 6.1
	4	白石町	27.0	玄海町	8.9	鹿島市	14.2	大町町	31.7	鳥栖市	9.7	小城市	15.9	有田町	△ 4.3
	5	鹿島市	27.4	伊万里市	9.5	太良町	14.7	嬉野市	31.9	有田町	11.1	鹿島市	16.3	多久市	△ 4.1

(5) 年齢別移動状況

この1年間の人口移動を年齢別にみると、移動総数 47,807人 {県内移動+県外(転入出移動)}のうち、最も多い年齢階級は、20~24歳 11,126人(総数の23.27%)、続いて25~29歳 9,243人(19.33%)、30~34歳 5,398人(11.29%)、15~19歳 3,496人(7.31%)、35~39歳 3,424人(7.16%)となっている。

表-14 人口動態の推移(平成12年~令和6年) (⇒統計表第5表)

年次	自然動態						社会動態					
	出生数	死亡数	自然増減数	出生率	死亡率	自然増減率	県外転入数	県外転出数	社会増減数	県外転入率	県外転出率	社会増減率
	人	人	人	‰	‰	‰	人	人	人	‰	‰	‰
平成12年	8,623	7,862	761	9.76	8.90	0.86	21,134	22,546	△ 1,412	23.93	25.52	△ 1.60
13年	8,731	7,707	1,024	9.96	8.79	1.17	21,080	23,069	△ 1,989	24.05	26.31	△ 2.27
14年	8,287	7,735	552	9.46	8.83	0.63	20,344	22,700	△ 2,356	23.23	25.92	△ 2.69
15年	8,017	8,281	△ 264	9.17	9.48	△ 0.30	20,639	22,376	△ 1,737	23.62	25.61	△ 1.99
16年	7,983	8,098	△ 115	9.16	9.29	△ 0.13	20,325	22,218	△ 1,893	23.31	25.48	△ 2.17
17年	7,642	8,528	△ 886	8.79	9.80	△ 1.02	19,532	21,687	△ 2,155	22.45	24.93	△ 2.48
18年	7,530	8,525	△ 995	8.69	9.84	△ 1.15	19,554	22,381	△ 2,827	22.57	25.83	△ 3.26
19年	7,732	8,512	△ 780	8.96	9.87	△ 0.90	19,721	22,283	△ 2,562	22.86	25.83	△ 2.97
20年	7,916	9,105	△ 1,189	9.21	10.60	△ 1.38	19,583	21,923	△ 2,340	22.79	25.52	△ 2.72
21年	7,533	8,819	△ 1,286	8.80	10.31	△ 1.50	19,480	21,045	△ 1,565	22.77	24.59	△ 1.83
22年	7,606	9,096	△ 1,490	8.92	10.67	△ 1.75	17,868	19,223	△ 1,355	20.95	22.54	△ 1.59
23年	7,771	9,513	△ 1,742	9.14	11.19	△ 2.05	18,311	19,435	△ 1,124	21.55	22.87	△ 1.32
24年	7,424	9,485	△ 2,061	8.77	11.20	△ 2.43	17,628	18,984	△ 1,356	20.81	22.42	△ 1.60
25年	7,304	9,710	△ 2,406	8.66	11.51	△ 2.85	18,107	19,591	△ 1,484	21.47	23.23	△ 1.76
26年	7,289	9,699	△ 2,410	8.68	11.55	△ 2.87	17,399	19,588	△ 2,189	20.72	23.33	△ 2.61
27年	7,117	9,833	△ 2,716	8.52	11.78	△ 3.25	17,778	20,270	△ 2,492	21.29	24.27	△ 2.98
28年	6,975	9,595	△ 2,620	8.38	11.52	△ 3.15	17,511	19,335	△ 1,824	21.03	23.22	△ 2.19
29年	6,665	9,978	△ 3,313	8.05	12.05	△ 4.00	18,064	19,519	△ 1,455	21.81	23.56	△ 1.76
30年	6,653	10,114	△ 3,461	8.08	12.28	△ 4.20	18,687	19,736	△ 1,049	22.69	23.96	△ 1.27
令和元年	6,276	10,035	△ 3,759	7.66	12.25	△ 4.59	19,048	20,188	△ 1,140	23.25	24.65	△ 1.39
2年	6,161	9,917	△ 3,756	7.57	12.18	△ 4.61	17,270	18,904	△ 1,634	21.21	23.22	△ 2.01
3年	5,939	10,121	△ 4,182	7.32	12.47	△ 5.15	16,767	18,306	△ 1,539	20.66	22.56	△ 1.90
4年	5,648	10,804	△ 5,156	7.01	13.41	△ 6.40	18,865	18,919	△ 54	23.41	23.48	△ 0.07
5年	5,231	11,425	△ 6,194	6.53	14.27	△ 7.74	19,016	18,948	68	23.75	23.67	0.08
6年	4,977	11,375	△ 6,398	6.27	14.32	△ 8.05	18,875	19,187	△ 312	23.76	24.15	△ 0.39

- (注) 1. 各年次とも前年10月1日から当年9月末日までの1年間の集計である。  
 2. 各年次の1,000人対比率は、前年の10月1日現在推計人口又は国勢調査人口に対する比率である。

7 世帯

(1) 世帯数

令和6年10月1日現在の世帯数は、322,258世帯で、これを前年と比較すると2,648世帯(0.83%)の増加となっている。

世帯数の増減状況を市町別にみると、17市町(10市7町)で増加し、3町で減少となった。

世帯増減数・世帯増減率の上位及び下位をそれぞれ5位までみると表-15のとおりである。

表-15 市町別世帯増減数(増減率) (⇒統計表第12表)

順位	世帯増減数		世帯増減率	
	上位	下位	上位	下位
	世帯	世帯	%	%
1	佐賀市 711	玄海町 △24	上峰町 2.82	玄海町 △1.11
2	鳥栖市 495	大町町 △19	江北町 1.93	大町町 △0.79
3	小城市 265	太良町 △13	吉野ヶ里町 1.67	太良町 △0.46
4	武雄市 201	鹿島市 1	小城市 1.62	鹿島市 0.01
5	唐津市 176	有田町 16	みやき町 1.61	有田町 0.23

表-16 世帯数・1世帯当たり平均人員の推移 (⇒統計表第1・12表)

年次	世帯数	1世帯当たり平均人員	対前年増減	
			増減	増減率
※ 大正 9年	128,854	5.2	—	—
※ 14年	129,728	5.3	—	—
※ 昭和 5年	128,731	5.4	—	—
※ 10年	126,691	5.4	—	—
※ 15年	129,761	5.4	—	—
※ 22年	174,652	5.3	—	—
※ 25年	176,603	5.4	—	—
※ 30年	181,468	5.4	—	—
※ 35年	190,063	5.0	—	—
※ 40年	191,425	4.6	—	—
※ 45年	199,755	4.2	—	—
※ 50年	213,152	3.9	—	—
※ 55年	233,117	3.7	—	—
※ 60年	242,619	3.6	—	—
※ 平成 2年	251,225	3.5	—	—
※ 7年	267,862	3.3	—	—
※ 12年	278,306	3.1	—	—
※ 14年	283,100	3.1	2,288	0.81
※ 15年	285,606	3.1	2,506	0.89
※ 16年	287,692	3.0	2,086	0.73
※ 17年	287,431	3.0	—	—
※ 18年	290,279	3.0	2,848	0.99
※ 19年	293,002	2.9	2,723	0.94
※ 20年	295,425	2.9	2,423	0.83
※ 21年	297,429	2.9	2,004	0.68
※ 22年	295,038	2.9	—	—
※ 23年	297,524	2.8	2,486	0.84
※ 24年	299,776	2.8	2,252	0.76
※ 25年	301,958	2.8	2,182	0.73
※ 26年	303,808	2.7	1,850	0.61
※ 27年	302,109	2.8	—	—
※ 28年	304,646	2.7	2,537	0.84
※ 29年	307,514	2.7	2,868	0.94
※ 30年	310,323	2.6	2,809	0.91
※ 令和 元	313,132	2.6	2,809	0.91
※ 2年	312,680	2.6	—	—
※ 3年	314,731	2.6	2,051	0.66
※ 4年	317,304	2.5	2,573	0.82
※ 5年	319,610	2.5	2,306	0.73
※ 6年	322,258	2.4	2,648	0.83

(2) 1世帯当たりの平均人員

令和6年10月1日現在の1世帯当たりの平均人員は2.4人となった。

1世帯当たりの平均人員を市町別にみると、20市町(10市10町)すべてで2人台となっている。

1世帯当たりの平均人員の上位をみると、白石町が2.9人、太良町、江北町、嬉野市(1市2町)が2.7人となり、

また、下位をみると、佐賀市が2.3人、鳥栖市、玄海町、基山町が2.4人、上峰町が2.5人となっている。

(注) ※は、国勢調査による世帯数。  
昭和10年の世帯数は、普通世帯のみ。  
なお、国勢調査実施年の対前年増減(率)は、前年が推計値のため比較していない。